阿蘇までのアクセスガイド

熊本　貸切バスの場合

- 阿蘇くまもと空港から阿蘇市まで**約45分**
- 熊本駅（熊本市内）から阿蘇市まで**約80分**

福岡　貸切バスの場合

- 福岡空港から阿蘇市まで**約2時間30分**
- 博多駅（福岡市内）から阿蘇市まで**約2時間30分**

長崎　貸切バスの場合

- 長崎駅（長崎市内）から阿蘇市まで**約3時間30分**

阿蘇市観光スポット

大観峰

阿蘇神社

草千里ヶ浜

ご宿泊は是非阿蘇市をご利用ください!

宿泊等 教育旅行全般の情報については、阿蘇温泉観光旅館協同組合のホームページをご覧ください。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

成果重視の

先生方必見! 魅力情報

「事前・事後学習サポート」
がグレードアップ!
現地で活躍中の
人気講師陣が
オンラインで指導!
専用のテキストも準備!

DESTINATION TOP 100 2021 SUSTAINABILITY STORIES

JSTS-D

ASO GeoPARK

未来を応援!

阿蘇市の教育旅行プログラム

～絶景の国立公園で心に残る体験学習を～

大好評の

先生方必見! 学習素材

火山学習　世界最大級のカルデラ地形の成り立ちから、火山列島日本を学ぶ

草原文化　日本農業の原風景を感じながら持続可能な農業と自然環境保全・活用を学ぶ

防災学習　熊本地震の遺構と語り部から学ぶ教訓

阿蘇ならではの4つの学習テーマ

自然体験学習

阿蘇火山の地形・地質・文化・自然遺産を見学し、大地の成り立ちや火山の恵み、火山と人間のかかわりを見つめます。

草原環境学習

日本最大規模の草原環境を有する阿蘇。その草原は、自然と人間が共生し、維持してきたものです。人が関わることで維持される自然について学びましょう。

生活文化学習

千年以上守られてきた草原、湧き出る水、カルデラの中での暮らし。阿蘇でしかできない体験が皆様をお待ちしています。

防災学習

数千年に一度といわれる直下型大地震の被害の大きさや教訓を後世に伝えていく震災遺構を見て、ガイドの話を聞くことで、防災・減災への意識を高めます。

私たちが事前事後学習も含めてサポートします！オンラインでの事前相談も積極受付中！

事前事後学習を含む阿蘇市教育旅行プログラムの内容は「阿蘇市教育旅行ガイド」をご確認ください。➡

阿蘇火山博物館
熊本県SDGs登録事業者

阿蘇ジオパーク
ガイド

阿蘇グリーンストック

アクティビティは
私たちにお任せ！

阿蘇ネイチャーランド
☎0967-32-4196

Waku Waku OFFICE
あそBe隊

自然体験学習

6 安全な水とトイレを世界中に　13 気候変動に具体的な対策を　15 陸の豊かさも守ろう

生きている地球の鼓動を実感

阿蘇地域は、2014年9月ユネスコ世界ジオパークに認定され、カルデラや火山活動にともなう景観などが学習や観光の素材として価値があることが認められました。火山が作る地形や地質に関するものや、周辺に広がる草原やそこに生きる様々な野の花等を観察し、阿蘇火山の成り立ちや火山の恵み、火山と人々の関わりについて学びます。

阿蘇火山博物館の学芸員やスタッフが、火山を入り口にSDGsに沿ったテーマで解説します。

事前学習　日本の火山活動や、火山がもたらすもの（災害や恵み）について調べる。

見学コース
- ●大地の生命を感じる、阿蘇中岳火口コース
- ●360°パノラマ景観、杵島岳コース
- ●大地と水、牛と草原 草千里ヶ浜コース
  ＋阿蘇火山博物館ミュージアムツアー（①火山と共存するあそもんから学ぶ防災②火山と共存するあそもんから学ぶSDGs）

事後学習　自分が住んでいる地域の、地形や地質、その上に育まれた人々の歴史や文化、動植物の生態系について調べ、以前から変化したことはないか調べる。その原因は何かを考え、それに対する自分なりのアプローチを考える。

受入期間　通年　9:00～17:00　　**受入人数**　全クラス ※要相談

実施場所　阿蘇火山博物館、阿蘇中岳周辺、杵島岳周辺、他

料　金　フィールドワーク（60分～90分）1,100円～1,700円
※コース、小・中・高によって料金が異なります。
ミュージアムツアー（60分～90分）
小600円・中900円・高1,000円
※フィールドワークと組み合わせると、500円～700円（内容によって料金が異なります）

関連施設
阿蘇ユネスコジオパーク

関連施設
阿蘇火山博物館

【お問い合わせ】
公益財団法人　阿蘇火山博物館
TEL.0967-34-2111／FAX.0967-34-2115

草原環境学習

6 安全な水とトイレを世界中に　13 気候変動に具体的な対策を　15 陸の豊かさも守ろう

阿蘇の草原千年の歴史を学ぶ

日本が世界に誇る自然と人間とが共生してきた文化の象徴である阿蘇の草原、この価値ある自然を守り、そして再生していくことには大きな意義があります。阿蘇の草原環境の仕組みや成り立ち、草原がもたらす恩恵を学びます。草原を入り口として、自然との共生について理解を深めます。

事前学習
- ●阿蘇の自然を地元の人たちがどのように利用しているか調べる。
- ●阿蘇の草原維持活動について調べる。

見学ポイント
- ●展示や映像資料を鑑賞し、草原と人との関わりについて学ぼう。
- ●草原のススキを使ったクラフト体験を通じて草の利用について学ぼう。

事後学習
- ●阿蘇の草原維持が難しくなってきている理由を考える。
- ●草原が減ると、どのような影響があるか調べる。
- ●自分が住んでいる地域の環境保全活動について調べる。人が関わっていることで維持されている自然を調べる。

受入期間　通年　9:00～17:00

受入人数　40名　※要相談

実施場所　阿蘇草原保全活動センター

料　金　展示見学+クラフト体験
（90分～120分）1,760円

【お問い合わせ】
公益財団法人
阿蘇グリーンストック
TEL.0967-32-3500
FAX.0967-32-3355

関連施設
阿蘇
グリーンストック

生活文化学習

1 貧困をなくそう　2 飢餓をゼロに　15 陸の豊かさも守ろう

阿蘇の大自然の恵みで暮らす体験

阿蘇の一般家庭に宿泊し、地元の食材を使った食事の準備を一緒に行ったり、夜には家族とのバーベキュー交流や満天の星空見学など、ゆったりとした時間を過ごします。自然豊かな阿蘇で、そこで暮らす人々との交流を通し、現代社会で希薄になっている『人との温かい交流』や『人との出会いの大切さ』を体感します。また、日本の食糧自給率の低下や第一次産業の衰退などの課題を考えるきっかけにもなります。

事前学習
- ●阿蘇が世界農業遺産に認定された理由を調べる。
- ●阿蘇の農産物を調べる。

見学ポイント
- ●世界でも稀な巨大カルデラの中での暮らし
- ●千年以上維持されてきた草原の景観と暮らし

事後学習
- ●日本の食料自給率について調べる。
- ●自分たちの使う水はどこからきているかを調べる。水がある豊かな暮らしはどのように維持していくことが出来るか考える。

受入期間　通年

受入人数　150名以内　2泊3日／151名以上250名以内　1泊2日
※1泊は阿蘇市内の旅館・ホテルにお泊り下さい。

実施場所　阿蘇市、南阿蘇村、南小国町、高森町

料　金　1泊3食1体験　11,270円～
2泊5食2体験　21,660円～
※宿泊数・食事回数・体験回数によって変動いたします。ご相談ください。

関連施設
阿蘇
グリーンストック

関連施設
阿蘇世界
農業遺産

【お問い合わせ】
公益財団法人　阿蘇グリーンストック
TEL.0967-32-3500／FAX.0967-32-3355

防災学習

11 住み続けられるまちづくりを　13 気候変動に具体的な対策を

2016年 熊本地震から防災を学ぶ

阿蘇では地震活動による山腹崩壊や地すべりなどの山間地特有の現象により、道路や橋梁等の交通インフラにも甚大な被害が発生しました。数千年に一度といわれる直下型の大地震の被害の大きさや教訓を後世に伝えていく震災遺構を体感し、防災・減災への意識を高めます。

事前学習
- ●熊本地震は、地震の揺れや被害にどんな特徴がありましたか?他の地震（例：阪神・淡路大震災、東日本大震災）と比べた特徴を調べる。

見学ポイント　当時の被害状況を目の当たりにし、その規模を体感する。

事後学習
- ●自分が住んでいる地域にはどのような自然があり、どのような自然災害リスクがあるか、考える。
- ●「生き残るための備え（命を守る備え）」と「生き残った後の備え」について、今からできることを考える。

受入期間　通年　9:00～17:00

受入人数　30名～160名（1～4クラス）

実施場所　震災遺構
（旧東海大学阿蘇キャンパス、大規模斜面崩落跡、他）

料　金　遺構3ヶ所（約120分）1,000円
遺構2ヶ所（約80分）800円

【お問い合わせ】
一般社団法人みなみあそ観光局
TEL.0967-67-2222／FAX.096-300-6904

関連施設
みなみあそ
観光局